

## 帯広畜産大学履修証明プログラム

### 馬産業人材育成プログラム令和 8 年度受講生募集要領

地域及び国内の馬産業に従事する人材を育成することを目的に、馬に関する専門的な知識及び実践的な技術習得を目指します。

令和 8 年度は、基礎コースとしてこれから馬産業への就職、転職を検討している方や、馬に関する基礎的な知識を身につけたい方を対象に、馬の生態及び飼養や取扱い等について学び、馬産業における基礎的な知識を習得するためのプログラムを実施します。

#### 基礎コース概要

##### 1. 対象及び定員

###### (1) 対象者

- ・馬産業に就職して間もない若手職員、これから馬産業への就職、転職を検討している方
- ・馬に関する興味・関心があり、馬に関する基礎的な知識を身につけたい方

###### (2) 定員

20 名

※定員を超過する場合は学内で選考のうえ、受講生を決定いたします。

##### 2. 履修方法及び修了要件

###### (1) 履修方法

座学講義：対面又は zoom によるオンラインにより実施いたします。

ただし、業務等により講義時間での受講が出来ない方は、講義動画を視聴し、レポートを提出することで出席とみなします。

※座学講義は帯広畜産大学所属学生と同じ講義を受講します。

実習講義：全て対面での受講とし、zoom によるオンライン及び講義動画視聴による補講は行いません。

###### (2) 修了要件

###### ①科目修了要件

講義への出席及び、科目別に試験又はレポートにより評価（60 点以上で合格）を行います。

###### ②プログラム修了要件

必修科目 2 科目及び選択科目 1 科目以上かつ合計 60 時間以上の修了によりプログラムの修了を認めます。

### ③対象科目

#### 必修科目

- ・馬学総論Ⅰ（座学講義）
- ・馬学総論Ⅱ（座学講義）

#### 選択科目

- ・丈夫な馬づくり学（座学講義）
- ・実践競走馬学（座学講義）
- ・乗馬・飼養管理実習（実習講義）

※各科目の詳細は「3. 開講科目一覧」をご覧ください。

### ④修了証及び履修証明書の発行

修了者には、プログラム修了証及び学校教育法第105条の規定に基づいた、履修証明書を交付します。

### ⑤単位認定について

本プログラムの科目を履修した方で希望される方は、「3. 開講科目一覧」に記載のとおり該当科目において単位の認定を行います。

## 3. 開講科目一覧

	科目名 講義形式	開講時期	時間 数	単位 数	概要
必修科目	馬学総論Ⅰ (全15回) 座学講義	4月～8月 毎週月曜日 16時30分～ 18時	22.5	2	民俗学、歴史、国内外や地域の馬産業など人と馬のかかわりを理解するとともに、馬の行動学、飼養栄養学、馬学、獣医学、生産育成との関連を理解し、馬を総合的に理解する入門知識を学ぶ。  【評価形式：試験】 ※試験日：8月3日（月）予定 対面又はオンラインで必ず出席してください。
	馬学総論Ⅱ (全15回) 座学講義	10月～2月 毎週木曜日 10時30分～ 12時	22.5	2	馬学総論Ⅰを履修した者を対象に、日本の馬産業をより深く理解するとともに発展応用的な総合馬学を学ぶ。特に馬産業を代表する競馬産業や乗馬産業、さらには馬の多様な利活用を推進する地域貢献や馬事文化普及等の具体的な産業や文化に焦点を当て、より発展した知識や対処方法を学ぶ。  【評価形式：試験】

					※試験日：1月28日（木）予定 対面又はオンラインで必ず出席してください。
選 択 科 目	丈夫な 馬づくり学 （全15回） 座学講義	4月～8月 毎週木曜日 16時30分～ 18時	22.5	2	主として競走馬を対象として、実践的な生産育成 技術と生産管理についての情報と技術を学び、講 義内での討議を通じて馬の生産管理についてのよ り発展した知識や対処方法を身につける。  【評価形式：レポート】
	実践競走 馬学 （全15回） 座学講義	10月～2月 毎週月曜日 16時30分～ 18時	22.5	2	競走馬のオーナー、調教師、厩舎関係者、生産育 成関係者等の育成を念頭に、即戦力となる競走馬 管理の情報や技術について学び、討議することに より、競走馬の管理についての高度な知識と対処 方法を身につける  【評価形式：レポート】
	乗馬・飼養管 理実習 （2日間） 実習講義	8月7日（金） 14時～16時 8月8日（土） 7時30分～ 12時	6.5	—	人と馬との信頼関係やコミュニケーションを築く ために必須となる、馬の手入れ方法や給餌につい て、実馬を用いて実習する。また、馬具の付け方 馬の騎乗方法について学ぶ。  【評価形式：レポート】

※都合により、日時の変更や休講となる場合は、都度受講生の皆様へご案内いたします。

※科目のシラバスはプログラム HP よりご覧いただけます。

URL: <https://www.obihiro.ac.jp/facility/ccae/uma-program>

#### 講義会場

〒080-8555 帯広市稲田町西2線11番地

国立大学法人北海道国立大学機構帯広畜産大学

## 4. 応募方法

### （1）応募資格

以下のとおり、大学入学試験の条件を満たす者。

- ①高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者

- ③外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- ④文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- ⑤専修学校の高等課程(修業年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- ⑥文部科学大臣の指定した者
- ⑦高等学校卒業程度認定試験規則(平成 17 年文部科学省令第 1 号)による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(同規則附則第 2 条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程(昭和 26 年文部省令第 13 号)による大学入学資格検定に合格した者を含む。)
- ⑧本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18 歳に達したもの

## (2) 受講料

10 万円(税込み)

※オンラインで受講される場合、通信料は各自でご負担ください。

※支払方法については、選考結果通知後にご連絡いたします。

## (3) 募集期間

令和 8 年 1 月 19 日(月)～令和 8 年 2 月 20 日(金)【必着】

## (4) 応募書類

①様式 1「志願書」

②様式 2「履歴書」

③様式 3「LAN 端末申請書」(大学で自身の PC 利用を希望される方のみ)

④承諾書(所属先より派遣される方のみ・自由様式)

※提出された応募書類は、返還しませんのでご了承ください。

## (5) 提出先

応募書類に必要事項を全て記入し、メールで提出して下さい。

また、応募書類は高度人材共創センターのホームページから取得して下さい。

国立大学法人北海道国立大学機構帯広畜産大学 教務課社会人教育係

馬産業人材育成プログラム 事務局宛

TEL:0155-49-5325 E-mail : [rec\\_kyouumu@obihiro.ac.jp](mailto:rec_kyouumu@obihiro.ac.jp)

HP: <https://www.obihiro.ac.jp/facility/ccae/uma-program>

#### (6) 受講者決定通知

令和8年3月中旬頃にメールでお知らせします。

また受講決定者を対象に3月末頃にオンラインによる受講ガイダンスを実施いたします。

詳細は受講決定通知時にご案内いたします。

### 5. 個人情報の取り扱いについて

- ①帯広畜産大学が保有する個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」等の法令を遵守するとともに、「国立大学法人北海道国立大学機構保有個人情報管理規程」に基づき、保護に万全を期しています。
- ②応募時にお知らせいただいた氏名、住所等の個人情報については、受講者選考、受講可否の連絡等、本学リカレント教育の案内業務を行うためにのみ利用します。
- ③講義等をより効果的にするために、講師及び受講生へ所属機関・氏名を提供することがあります

### 6. 問い合わせ先

〒080-8555 帯広市稲田町西2線11番地

国立大学法人北海道国立大学機構帯広畜産大学 教務課社会人教育係

馬産業人材育成プログラム 事務局宛

TEL:0155-49-5325 E-mail : [rec\\_kyouumu@obihiro.ac.jp](mailto:rec_kyouumu@obihiro.ac.jp)